

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成 23 年 7 月 21 日 (2011.7.21)

【公表番号】特表 2010-521084 (P2010-521084A)

【公表日】平成 22 年 6 月 17 日 (2010.6.17)

【年通号数】公開・登録公報 2010-024

【出願番号】特願 2009-551095 (P2009-551095)

【国際特許分類】

H 0 4 M 3/00 (2006.01)

H 0 4 L 12/56 (2006.01)

H 0 4 L 12/66 (2006.01)

【 F I 】

H 0 4 M 3/00 B

H 0 4 L 12/56 A

H 0 4 L 12/66 C

【手続補正書】

【提出日】平成 23 年 6 月 2 日 (2011.6.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】呼制御方法

【手続補正 2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

端末装置によって、回線交換ドメインアダプタとの間に回線交換呼レッグを確立することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、パケット交換ドメインサーバの制御の下で、第 2 のパーティとの間にパケット交換呼レッグを確立することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記端末装置との間の前記回線交換呼レッグと前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することにより、前記端末装置と前記第 2 のパーティとの間に呼接続を確立することと、

前記パケット交換ドメインサーバによって、第 3 のパーティによって前記端末装置へ送信された呼要求を受信して、前記呼要求を前記回線交換ドメインアダプタへ転送することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記呼要求を、前記端末装置へ配信することと、

前記端末装置によって、前記回線交換ドメインアダプタへの前記呼要求を受け取るための応答を送信すること、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記応答を受信し、前記第 2 のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記パケット交換ドメインサーバの制御下で、前記第 3 のパーティとの間に前記パケット交換呼レッグを確立することと、

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記回線交換呼レッグと、前記第3のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することにより、前記端末装置と前記第3のパーティとの間に呼接続を確立することと、  
を含む呼制御方法。

【請求項2】

前記回線交換ドメインアダプタによって前記端末装置への呼要求を配信することは、  
前記回線交換ドメインアダプタによって、前記パケット交換アクセスネットワーク又は回線交換アクセスネットワークを介して呼転送要求を配信すること、を含み、  
前記端末装置によって、前記呼要求を受け取るための応答を前記回線交換ドメインアダプタへ送信することは、  
前記端末装置によって、前記呼要求を受け取るための応答を前記回線交換ドメインアダプタへ送信すること、  
を含む、請求項1に記載の呼制御方法。

【請求項3】

前記端末装置によって、前記回線交換ドメインアダプタに、呼を再開するように要求することと、  
前記回線交換ドメインアダプタによって、前記第3のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留することと、  
前記回線交換ドメインアダプタによって、前記回線交換呼レッグと前記第2のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグとを結合することによって、前記端末装置と前記第2のパーティとの間に呼接続を再開することと、  
を更に含む、請求項1又は2に記載の呼制御方法。

【請求項4】

前記端末装置によって、前記回線交換ドメインアダプタに、呼を再開するように要求することは、  
前記端末装置によって、パケット交換アクセスネットワーク又は回線交換アクセスネットワークを介して、前記呼再開要求を前記回線交換ドメインアダプタに送信することを含む、請求項3に記載の呼制御方法。

【請求項5】

前記回線交換ドメインアダプタによって、前記パケット交換ドメインサーバの制御の下で、第3のパーティとの間に前記パケット交換呼レッグを確立した後に、  
前記端末装置によって、呼転送要求を前記回線交換ドメインアダプタに送信することと、  
前記回線交換ドメインアダプタによって、呼接続を確立するように前記第2のパーティと前記第3のパーティとを制御することと、  
を更に含む、請求項1に記載の呼制御方法。

【請求項6】

前記第2のパーティによって、前記第3のパーティとの間の呼接続を確立した後に、  
前記回線交換ドメインアダプタと前記端末装置との間の前記回線交換呼レッグを解放することを更に含む、請求項5に記載の呼制御方法。

【請求項7】

前記端末装置によって、前記呼転送要求を前記回線交換ドメインアダプタに送信することは、  
前記端末装置によって、パケット交換アクセスネットワーク又は回線交換アクセスネットワークを介して前記呼転送要求を送信することを含む、請求項5に記載の呼制御方法。

【請求項8】

前記回線交換ドメインアダプタによって、呼接続を確立するように前記第2のパーティと前記第3のパーティとを制御する前に、  
前記回線交換ドメインアダプタによって、前記第3のパーティとの間の前記パケット交換呼レッグを保留することを更に含む、請求項5に記載の呼制御方法。